

件名	地区	キーワード	内容	対応	担当部	担当課
学校からイジメをなくす方法	市外	教育	<p>バス車内は混んでいてバスの奥に立って前を見ると、ドア付近の二人がけの優先席が一人分あいていたが、その前に年配の人が二人とも立っているの、おかしいなと思って見ると、その二人がけの優先席を若い母親と二才くらいの子が独占しているのでした。母親は携帯電話に夢中で、普通なら子供を自分のひざの上に乗せて、一人分の席を譲るものですよね。これを見て、この若い母親は自分の子供には愛情があるようだが、他の人に対しては思いやりというものがないようだと思いました。これは子供のころから正しい教育…命のあり方の事実に基づく教育が必要だと思ったのです。</p> <p>そこで提案です。小、中学校の義務教育に「命のあり方の事実教育」を導入する。それによってイジメ問題はなくなり、犯罪は激減します。20年もたてば、日本はずばらしい国になります。</p> <p>人には誰でも親がいます。その親にもまた親がいます。この事実を積み重ねていくと、32代前の親は84億人を超えます。つまり、人類だけでなく、すべての生命は皆ひとつにつながっているということです。この事実を教えることで、子供達に思いやりの心が生まれます。まわりの人や生命に対する愛情が生まれます。そうするとまず、みんな一つにつながっている身内なんだということになって、学校におけるイジメ問題がなくなります。そしてこの事実教育を受けた子供達が成人して、世の中の指導的立場に立った時、犯罪が激減します。そして結婚して親になった時、親と子の断絶もなくなります。日本は素晴らしい国に変わります。</p> <p>この「いのちのあり方の事実教育」をぜひ義務教育に取り入れていただきたいと思います。</p>	<p>この度は、ご提案ありがとうございます。本市といたしましては、「丸亀市いじめ等防止基本方針」に則り、市内小・中学校においていじめ根絶に向けて様々な取組を行っております。今回のご提案は、参考意見のひとつとさせていただきます。</p>	教育部	学校教育課
横断歩道	城坤	交通	<p>小学生が横断歩道を渡る時、信号が変わったら走って競争をして渡っていた。又、左右を確認して手を挙げて渡っていないが、学校の先生はどのような指導をしているのか非常に問題である。家に帰る時整然として並んで帰っていない。</p>	<p>各学校においては、集団登校班や学級、全校単位で交通ルールやマナー、また、安全な登下校方法について指導を行うとともに、警察等関係機関の講師を招いて交通安全教室を行うなど、児童の交通安全への意識向上について取り組んでいます。また、教職員やPTA、地域ボランティアによる定期的な登下校時の立哨指導など、学校・家庭・地域が協力して、登下校時の安全確保に努めているところですが、今回のご意見を各学校に周知し、指導の充実を図ってまいります。今後も、本市の学校教育にご理解、ご協力いただきますようお願い申し上げます。</p>	教育部	学校教育課
幼稚園の騒音	土器		<p>城東幼稚園の近くに住んでいます。ずっと前から気になっていたのですが、音がすごいです。城東幼稚園の南位置する場所に家があります。しかし、幼稚園とは全く逆の方角、山の方から音楽などが聞こえてきます。反響しているのだと思います。幼稚園の方は、音が地域のどの範囲まで聞こえているのか、放送の間、確かめたことが一度もないのでしょうか。起きて庭を眺めると同時に、ちびまる子ちゃんのテーマ曲がピーヒャラピーヒャラパッパパララーと太鼓の音とともにずっと聞こえています。地域の方も慣れすぎている、町中に響く音に鈍感なのかもしれませんが、一度気になってしまうと止まりません。気になってしまった自分が悔しいほどです。こどもたちが賑やかに遊ぶ声は、全く問題ではありません。しかし、拡声器で放送されている音楽は、地域に反響しています。一度、確認していただきたいです。</p>	<p>運動会の練習の音楽であると思われる。園では、音楽が周辺どの範囲でどの程度聞こえるのかを調査し、音量を絞ることとした。また園長先生が自治会長に音楽でご迷惑をおかけしていることをお詫びした。</p>	こども未来部	幼保運営課

件名	地区	キーワード	内容	対応	担当部	担当課
丸亀市富士見町	市外		<p>私は山梨県の韮崎市に住む小学5年生です。 私は夏休みの研究で富士見という地名について調べています。香川県は富士山から遠いので、富士山は見えないと思いますが、調べる中で全国に郷土富士があることを知りました。 丸亀市のホームページにも飯野山という郷土富士が載っていますが、丸亀市富士見町からは飯野山を見ることができますか？ 実際に行って確かめることができないのでメールで聞いてみようと思いました。よろしくをお願いします。</p>	<p>このたびは市のホームページからご意見をいただき、ありがとうございます。 丸亀市の富士見町は昭和の初めごろに丸亀市の瀬戸内海側を埋め立ててつくった比較的新しい町です。 丸亀市には「讃岐富士」の愛称で親しまれている飯野山という山があり、海際の富士見町とは5キロメートルほど離れていますが、写真の通りよく見えます。富士見町ができたばかりの時には、マンションなど高い建物もなく、もっとよく見えていたと思います。この飯野山は、富士見町から見ると、あまり富士山には似ていませんが、もう1枚の写真のように南の方から見ると、富士山に似た形に見ることができます。夏休みの研究、大変でしょうが、頑張ってください。</p>	市長公室	秘書広報課
南中学生の自転車マナー	郡家	教育	<p>南中の近くに住んでいる。 このあたりは南中学生の自転車が集団で我が物顔で通学し、非常に危険な道路である。 市では中学生の自転車通学のマナーの悪さについてどのように捉えており、改善していく考えなのか。</p>	<p>これまで、機会あるごとに指導をしていますが、周辺住民の方からたくさんの苦情が寄せられている中で、生徒が自主的にどうすればよいかを考えるように取り組んでいます。</p>	教育部	学校教育課
給食(オクラの紹介内容)	市外	教育	<p>「オクラは、ネバネバに含まれるムチン」と記述する根拠についてご教示くださいませようお願いいたします。 https://www.city.marugame.lg.jp/itwinfo/i18676/file/270703.pdf#page=2 (丸亀市HP 学校給食の紹介のページ)</p> <p>※参考: ムチン(mucin) 動物の上皮細胞・粘膜・唾液腺などが産生する粘性物質の総称。糖たんぱく質の一種で、アミノ酸がつながったポリペプチド鎖に糖鎖が枝状に結合した構造をもつ。[補説]オクラや山芋などに含まれるぬめり成分もムチンと呼ばれることがある。これは高分子の多糖類とたんぱく質が結合したもので、動物の粘液に含まれるムチンとは異なる。 https://kotobank.jp/word/%E3%83%A0%E3%83%81%E3%83%B3-140618</p>	<p>ご指摘の献立紹介のムチンの部分については、インターネットをはじめとするいくつかの情報に基づいて、使用いたしました。しかしながら、オクラ等に含まれるぬめり成分は、本来のムチンとは異なるというご指摘をいただき、大変勉強になりました。用語の使用については、今後とも十分に気をつけるとともに、きちんと調べてから使用するようにしたいと思います。 貴重なご意見をありがとうございました。</p>	教育部	学校給食センター

件名	地区	キーワード	内容	対応	担当部	担当課
無農薬給食	飯山南	教育	<p>さてこんな記事をみたのですが、丸亀市も同様の取り組みができませんでしょうか？</p> <p>■給食のご飯、全て有機米に 全国初いすみ市が実現</p> <p>近年発達障害の子供の数がどんどん増えています。知的障害のある子どもの数も同様に増えており、脳神経学者の黒田洋一郎先生はそれが農薬のせいだと断言しておられます。私も確実に農薬、特にネオニコチノイド系農薬や有機リン系農薬がその原因だと考えています。数年前も丸亀市の給食のほうれんそうから基準値以上の農薬が検出されたと報道がありました。農家が使う農薬は大体ネオニコチノイド系農薬か有機リン系農薬で、それらを普通に使っていますが、(もちろん除草剤も)農家はそれらがネオニコチノイド系農薬、有機リン系農薬だということも知りません。またそれらの危険性についても全く無知識の状態です。農家にとっても農家の家族にとっても農薬を使い続けることは、家族皆の体を壊してしまうということは明白です。現在は周囲の何もかもが農薬まみれである異常な環境で子供たちは生活しています。せめて給食で口に入るものくらいは安全なものを食べさせたいと思います。海外産小麦粉もグリホサート(除草剤)の検出率がカナダ産などほぼ100%の状態です。すべてが農薬まみれであり、子どもを危険に晒しています。今後もアレルギー、発達障害の子供たちは増加の一途をたどることでしょう。それらを阻止する取り組みの一環として無農薬野菜・無農薬米を使用する給食を提案させていただきたく思います。私もできるだけ協力させていただきたく思いますが、仕事をしていますので、なかなか難しくはあると思います。どうか何卒宜しくお願い致します。</p>	<p>学校給食では、安全安心でおいしい学校給食の提供に努めるため、良質で安全性の高い安価な物資を厳選しており、可能な限り地元の野菜等を使うようにしております。</p> <p>ご質問の無農薬野菜の栽培については、通常の野菜と比べて手間がかかり、大量生産が難しいことから、一度に大量の物資を必要とする学校給食で取り扱うことは、実際に非常に困難であり、また、通常の野菜と比べて値段も高くなることから、今すぐに学校給食で使用する野菜等を無農薬野菜に代えることは難しいと考えます。給食センターでは、給食で使用する野菜や果物等について毎年1回、残留農薬検査を実施するとともに、地産の野菜等を納入している生産者に対し、香川県中讃農業改良普及センターと連携し、適正な農薬使用の指導や啓発を行っております。また、市場に流通している野菜に使用する農薬については、農林水産省が安全基準を定めており、一概に農薬の使用が良くないとは考えておりません。今後とも貴重なご意見をよろしくお願いいたします。</p>	教育部	学校給食センター
学校給食		教育	<p>アレルギー対応の給食を実施されていますが、小麦や大豆は対象外になっていることに驚きました。クラスのお友達と給食を食べる楽しさを知ってほしいので小麦や大豆も実施していただけると保護者としてはとてもありがたいです。</p>	<p>丸亀市で実施しているアレルギー対応給食は、『鶏卵・牛乳・キウイ・メロン・バナナ』の除去食または代替食となっております。</p> <p>アレルギー対応給食の調理は、国の指針でも安全性が最優先されなければならないとなっております。丸亀市では、調理施設の規模や設備、調理員数の面から調理可能な食数には限界があることから、上記以外のアレルゲンには現在のところ対応できる状況にはなく、小麦や大豆については対応しておりません。</p>	教育部	学校給食センター
電子黒板などの機器導入	飯山南	教育	<p>高松などで小学校に電子黒板を取り入れ始めていると聞きました。丸亀市でそのような予定はありますでしょうか。</p> <p>うちの子供の小学校では、タブレットや電子黒板などは一切取り入れてほしくありません。タブレットやスマホはWHOの勧告4ミリガウスを遥かに超える電磁波を出しています。そのような体に密着して使う電子機器を、何も知らない子供たちが使うことを考えただけでゾッとします。小学校にはタブレットが入っていますがそれもいやで、やめてほしいですが、電子黒板などがさらに入れば子供の体にどれほどの害が出るか分かりません。そういうものの導入を一切やめていただきたく思います。また小学生にインターネットも必要ありません。なるべくパソコンなどの機器を使う機会を減らし、調べ物をする際には図書館で行うように子供に指導していただきたく思います。</p>	<p>電子黒板やタブレット端末等ICT機器の導入につきましては、文部科学省の定めた第2期教育振興基本計画等に、ICTの活用等による新たな学びの推進や学校のICT環境の整備が求められております。また、次期学習指導要領にも、急速に情報化が進展する中で、情報や情報手段を主体的に選択し、活用するために必要な「情報活用能力」を育むことや「プログラミング教育」が記載されるなど、学校においてもICT機器の適切な利用法や情報の適切な取り扱い方、情報化のリスクなどを学習させる必要があるため、本市においても順次導入を進めているところです。</p> <p>使用にあたっては、常に子どもたちの身近に設置していたり、毎日、毎時間使用したりするものではなく、子どもたちの学びにとって必要と考えられる場合に、効果的かつ健康面にも配慮しながらに使用するよう指導してまいります。</p> <p>ご提案のとおり、図書室等で本や資料を活用した調べ学習も、子どもの成長過程や学びにおいて、大変重要なことと考えます。デジタルとアナログの良いところを生かし、充実した学習環境の整備を進めていきたいと考えますので、ご理解いただきますようお願い申し上げます。</p>	教育部	(教)総務課

件名	地区	キーワード	内容	対応	担当部	担当課
ポケット	城坤	教育	<p>中学校教師が生徒が学校から自宅に帰る時、先生が門に立っているが何故ポケットに手を入れて立っているのか。 指導的立場のすること無し。いい加減にしろと言いたい。</p>	<p>メールを拝見いたしました。 ご指摘のとおり、教職員は子どもたちを指導する立場であり、その手本となるように法律等を順守するだけでなく、マナーにも十分に気をつけることは大切であると考えています。 今後については、子どもたちだけでなく、保護者や地域の方々の信頼に応えるため、教職員一人ひとりの資質や指導力の向上に資するよう、研修の充実などに努めてまいりたいと考えますので、ご理解いただきますようお願い申し上げます。</p>	教育部	学校教育課
校区	市外	教育	<p>今高松市に住んでおりまして、家を建てようと考えております。 丸亀西本町に土地があるのでそこに住もうと思っているのですが、校区が丸亀城乾小学校になります。自分の考えと丸亀城西小学校の校風がとても合っているのが丸亀城西小学校に通わせたいと思っているのですが可能でしょうか。 お忙しいところ恐れ入りますが、ご対応よろしく願いいたします。</p>	<p>丸亀市教育委員会では、住民基本台帳法に規定する住民票の住所に基づき、就学すべき小学校を指定していますので、転居先として考えられている西本町2丁目につきましては、ご承知のとおり、丸亀市立城乾小学校校区となっております。 しかしながら、別添資料のような特別な事情によっては、保護者の申請により、指定した学校以外の学校への就学(校区外就学)を認める場合もございます。 そこで、ご質問にあった「保護者のお考えと校風がとても合っている」という理由が、資料中のどの事由に該当するかどうかをご判断いただいた上で、手続き等につきましては学校教育課担当まで、お電話にてお問い合わせください。 なお、申請いただいた場合もその内容を審査し、変更の可否の決定に伴い、後日改めて就学校指定の通知を行いますので、内容によっては、ご希望に添えない場合もありますことご了承ください。 今後も、本市の学校教育にご理解、ご協力いただきますようお願い申し上げます。</p>	教育部	学校教育課